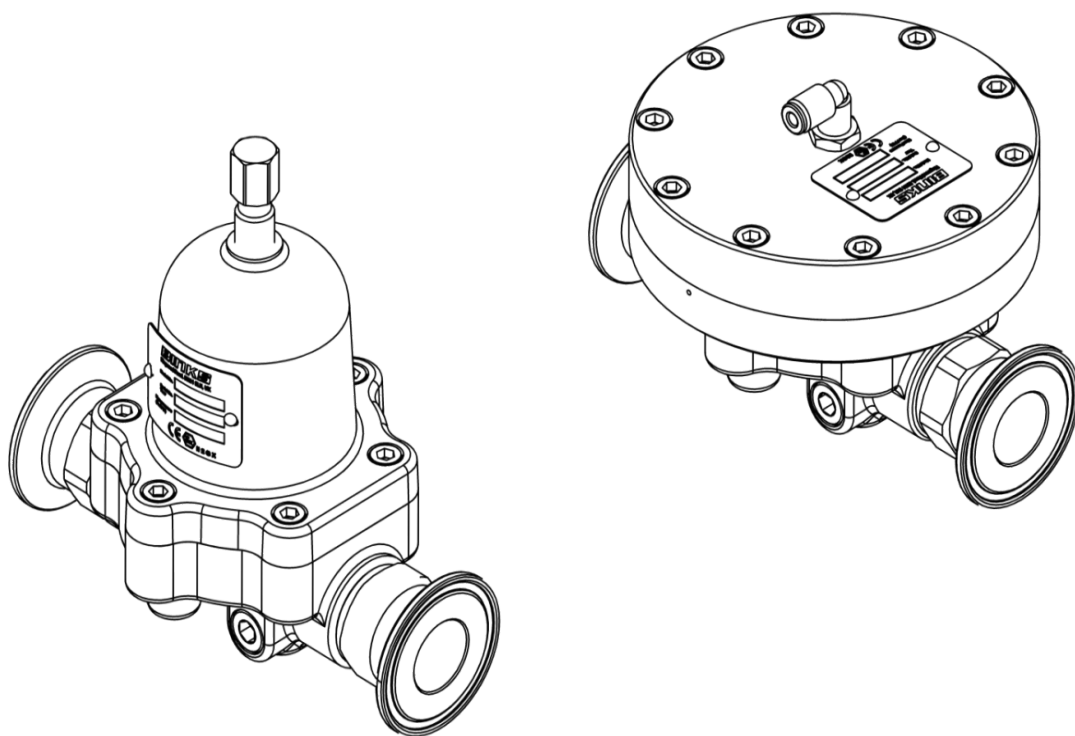


背圧レギュレーター (ローシェアタイプ 3/4インチ)

- 107757 手動制御タイプ
- 107758 パイロットエア制御タイプ
- 107760 パイロットエア制御タイプ（フラッシング対応）



重要！取扱には十分ご注意ください。

操作担当者および保守担当者が本マニュアルを読み、理解した上で、ご使用ください。

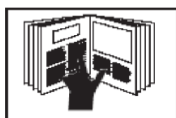
本マニュアルの追加のコピーが必要な場合には、最寄のCarlisle Fluid Technologies
代理店までお問い合わせください。

本製品をお使いになる前に、すべての取扱指示をお読みください。

警告	注意	注記
重傷、死亡、または重大な物的損害につながる危険な行為です。	軽傷、製品の破損または物的損害につながる危険な行為です。	設置、操作、もしくはメンテナンスに関する重要な情報。

警告

本装置を使用する前に、以下の注意事項をお読みください。



本マニュアルをお読みください。組み立てた製品を操作する前に、本操作マニュアルに記載されている安全、操作、メンテナンスに関する情報すべてに目を通し、理解してください。



保護メガネを着用してください。サイドシールド付きの保護メガネを着用しないと、目に重症を負う、もしくは失明につながるおそれがあります。



メンテナンス中、すべての電力源を切断、減圧、ロックアウトしてください。装置のメンテナンスを実施する前にすべての電力源を切断、減圧、ロックアウトしないと、重症や死につながるおそれがあります。



騒音レベル。装置の設定によっては、ポンプとスプレー装置のA特性音圧レベルが85dB (A) を上回ることがあります。実際の騒音レベルは、ご要望に応じて調整可能です。装置使用中は必ず防音保護具を着用することを推奨いたします。



毎日装置を点検してください。毎日、摩耗や破損している部品がないか、装置を点検してください。装置の状態について不明確な場合は、装置を操作しないでください。



装置の誤使用に関する危険。装置の誤使用により、装置の破損や誤作動、予期せず動作が開始することがあり、重症につながるおそれがあります。



高圧に関する留意事項。高圧は、重傷につながるおそれがあります。修理点検を行う前に、圧力をすべて解放してください。ガンからのスプレー、ホースの漏れ、破損した部品により、体内に溶剤が入り、極めて深刻な重症につながるおそれがあります。



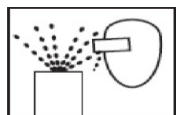
静電気。溶剤は、装置の適切な接地、スプレー対象物、および、作業領域にあるそのほかすべての導電性の物体を通して放電させる必要のある静電気を発生させる場合があります。不適切な接地や火花は、危険な状態を引き起こし、火災、爆発、感電、その他の重傷につながるおそれがあります。



プロポジション65に関する警告。警告：本製品には、カリフォルニア州において、がんや出産異常、もしくはその他の生殖への危害につながるものが明らかとなっている化学物質が含まれています。



自動装置。自動装置は、警告なしに突然動作することがあります。



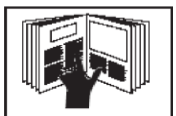
放射物の危険。圧力下で放出される溶剤やガスまたは飛んでくる破片によってけがをする場合があります。



緊急時に装置を停止する機能が装備されている位置と停止方法を把握しておいてください。



圧力を解放する方法。必ず装置の取扱説明書に記載の圧力解放手順に従ってください。



操作者のトレーニング。組み立てた製品を操作する前に、操作担当者は全員必ずトレーニングを受けてください。



ペースメーカーに関する警告。一部のペースメーカーの動作を妨げる可能性のある磁場が発生します。



装置の保護装置を必ず所定の位置に取り付けてください。安全装置が取り外された状態で装置を操作しないでください。



装置を絶対に改造しないでください。メーカーからの書面による承認がない限り、装置を改造しないでください。



指を挟む危険。可動部によって、指が押しつぶされる、もしくは切断されるおそれがあります。可動部品がある場所はすべて指を挟む危険のある場所です。

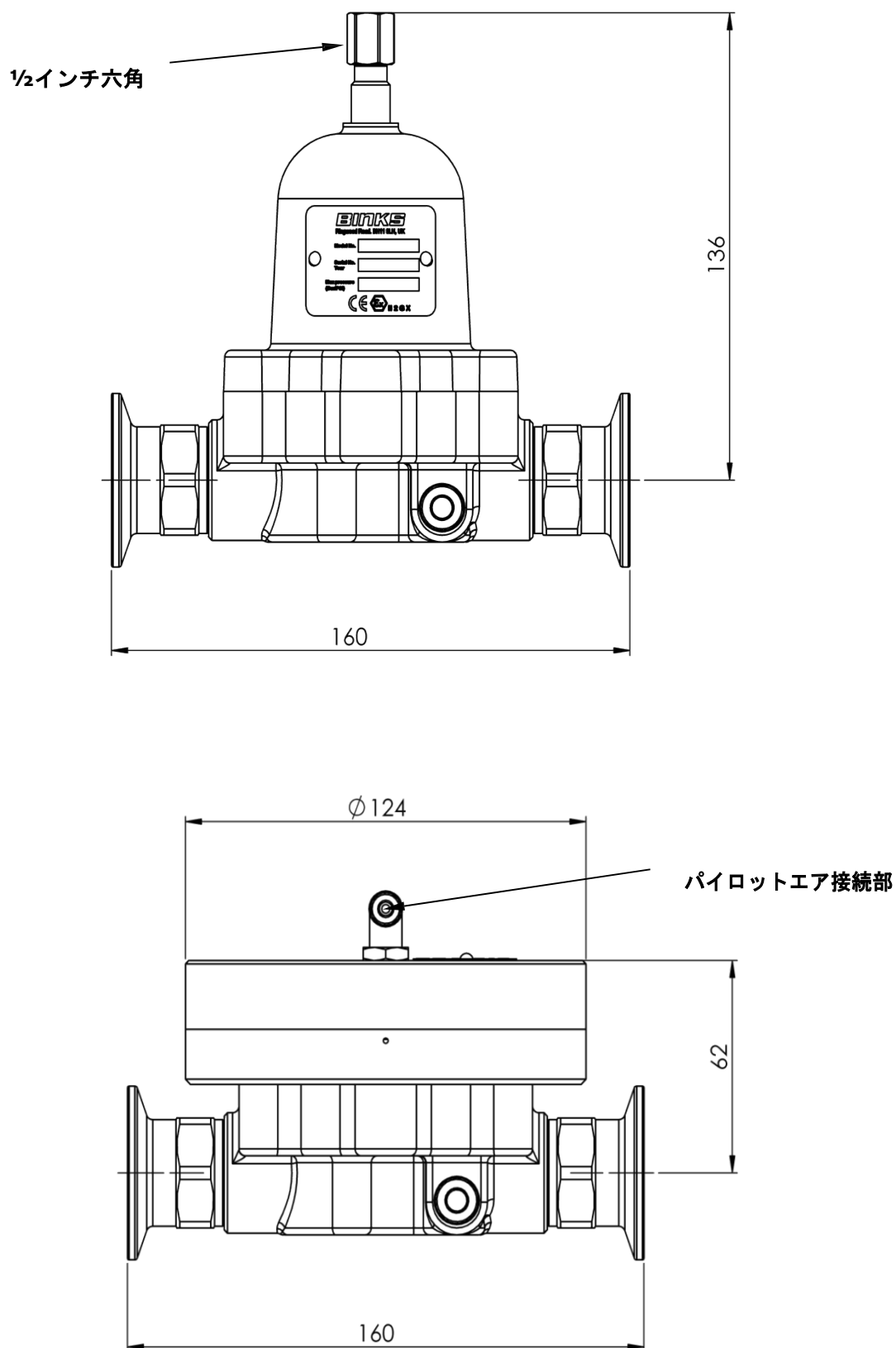
本情報を装置の操作者に提供するのは、雇用主の責任です。

仕様

107757 - 手動制御タイプ	
標準動作範囲	0.3-1.5 MPa
	2-30 L/min
最大静圧	2.5 MPa
接液面の材質	300 系ステンレススチール及び F.E.P.

107758 / 107760 - パイロット制御	
標準動作範囲	0.3~1.5 MPa
	2-30 L/min
最大静圧	2.5 MPa
接液面の材質	300 系ステンレススチール及び F.E.P.

寸法



モデルの選択

107757**- X -****X**

基本パーツ番号

インレット接続

アウトレット接続

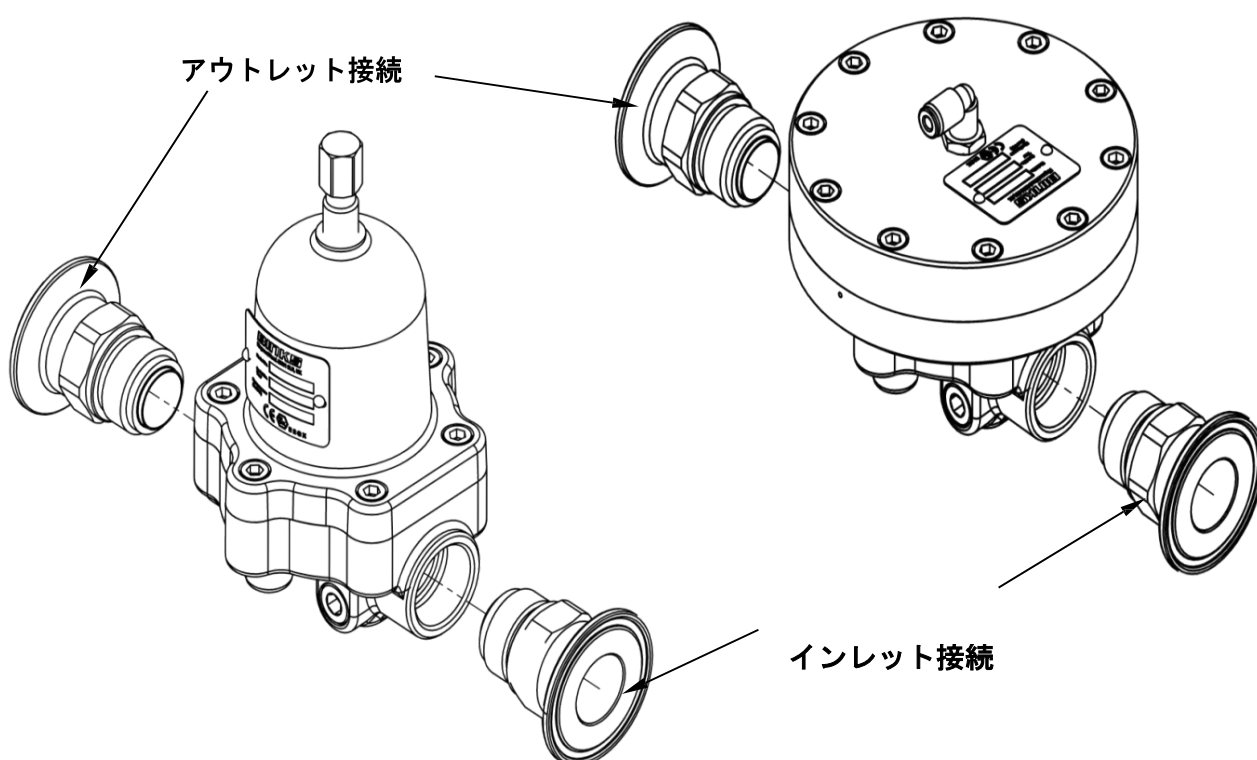
107757 - 手動制御タイプ

107758 - パイロットエア制御タイプ

107760 - パイロットエア制御タイプ
(フラッシング対応)

R, S, T 他

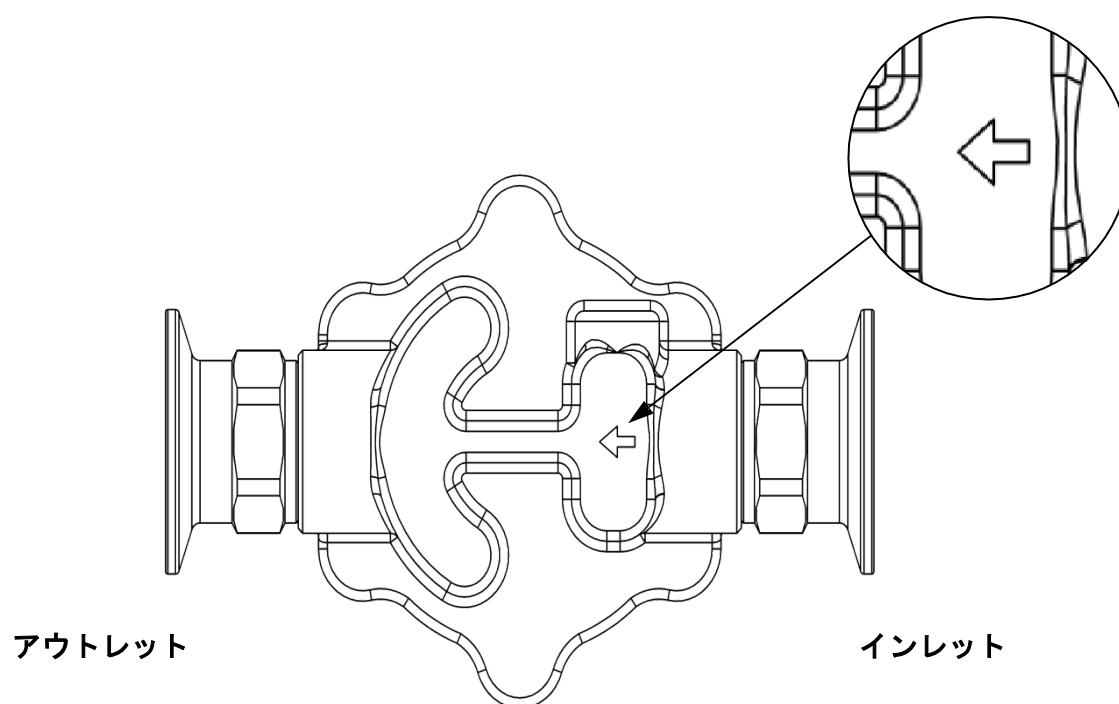
R, S, T 他



インレット/アウトレット付属品一覧表

サフィックス (末尾の文字)	パーツ 番号	付属品の詳細	備考
R	192722	M28 x 3/4 $\frac{1}{2}$ イン サニタリー	
S	192723	M28 x 1 $\frac{1}{2}$ イン サニタリー	標準
T	192724	M28 x 3/4 $\frac{1}{2}$ イン NPT (メス)	標準
U	192725	M28 x 3/4 $\frac{1}{2}$ イン BSPT (メス)	標準
V	192726	M28 x 28mm 圧縮継手	
W	192727	M28 x 3/4 $\frac{1}{2}$ イン BSP (H)	
Y	194283	M28 x 1/2 $\frac{1}{2}$ イン BSPT (メス)	

設置



1. 流れ方向はバルブ本体に矢印で示された方向で、ユニットを塗装システムの配管部に接続します。
2. ユニットは常に正しい付属品/ガスケットを使用して接続し、ネジ継手を使用する場合は、適切なネジ対応シーラントを使用してください。
3. 安定した背圧を正確に調整できるよう、圧力計をユニットのインレット側の配管部に直接取り付けてください。

別の方法として、バルブ本体にあるゲージ接続ポートを使用することができます。

設置

背圧レギュレータを脱塩水でテストし、流体室で適切な溶剤が流れるかどうか、使用前に確認する必要があります。

注記：

メンテナンスを行う前に、作業場の安全に関連する全ての指示に従っていることを確認してください。

1. 循環システムの圧力テストを回路の背圧レギュレータで実施する場合、流体テスト圧は2.5MPaを超えてはならず、背圧弁は「無負荷状態」、つまりダイヤフラムで作用するスプリング力（またはエア圧）が生じないことが必須です。
2. 塗装配管を、設置された背圧レギュレータで流すときは、背圧レギュレータでは、ダイヤフラムで作用するスプリング力（またはエア圧）が生じないことが必須です。

この状態は、塗装システムが清潔で汚染のない状態で受け入れられるまで持続しなければなりません。

設置

3. 圧力テストおよびフラッシングの手順に従い、ダイヤフラムを点検して、必要に応じて交換することで、生産工程での使用前にユニットを完全な状態に維持します。

4. 調整ネジを時計回りに回すとユニットのスプリング力が増加するため、塗装システムの流体背圧も増加します。

調整ネジを反時計回りに回すと背圧が低下します。

パイロットエア制御されたユニットも同様に作動し、パイロットエア圧が増加すると、システムの背圧も増加します。

5 BPRインレット配管の圧力計で望ましいシステム流体背圧に到達するまで、スプリング（またはパイロットエア圧）を調整します。

パーツリスト - 手動アセンブリ

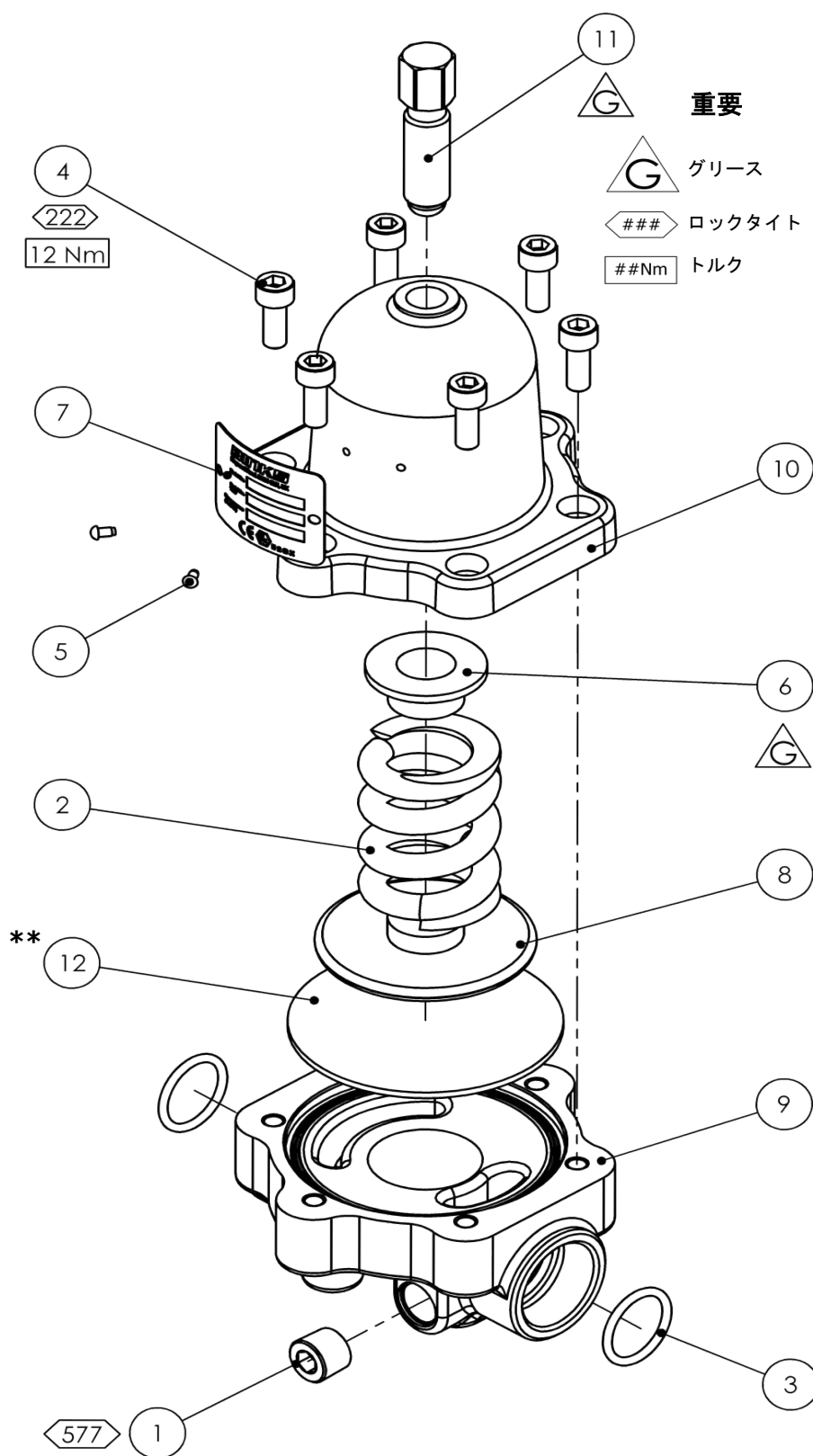
部品	パーツ番号	名称	数量
1	0115-010600	1/4 $\frac{1}{2}$ BSPT プラグ	1
2	160186	スプリング	1
3	161982	Ø19.6 x 2.4 Oリング	2
4	163951	M6 x 16 キャップネジ	6
5	164838	No2 x 4.5 リベット	2
6	185010	.75 BPR ボタン	1
7	192840	ネームプレート	1
8	192469	スプリングディスク	1
9	193139	ベース	1
10	193140	キャップ	1
11	193144	調整ねじ	1
12	193233	ダイヤフラム	1

**

注記！

ダイヤフラムは必ず白い面を下にして設置してください。

手動アセンブリ



パーツリスト - パイロットアセンブリ

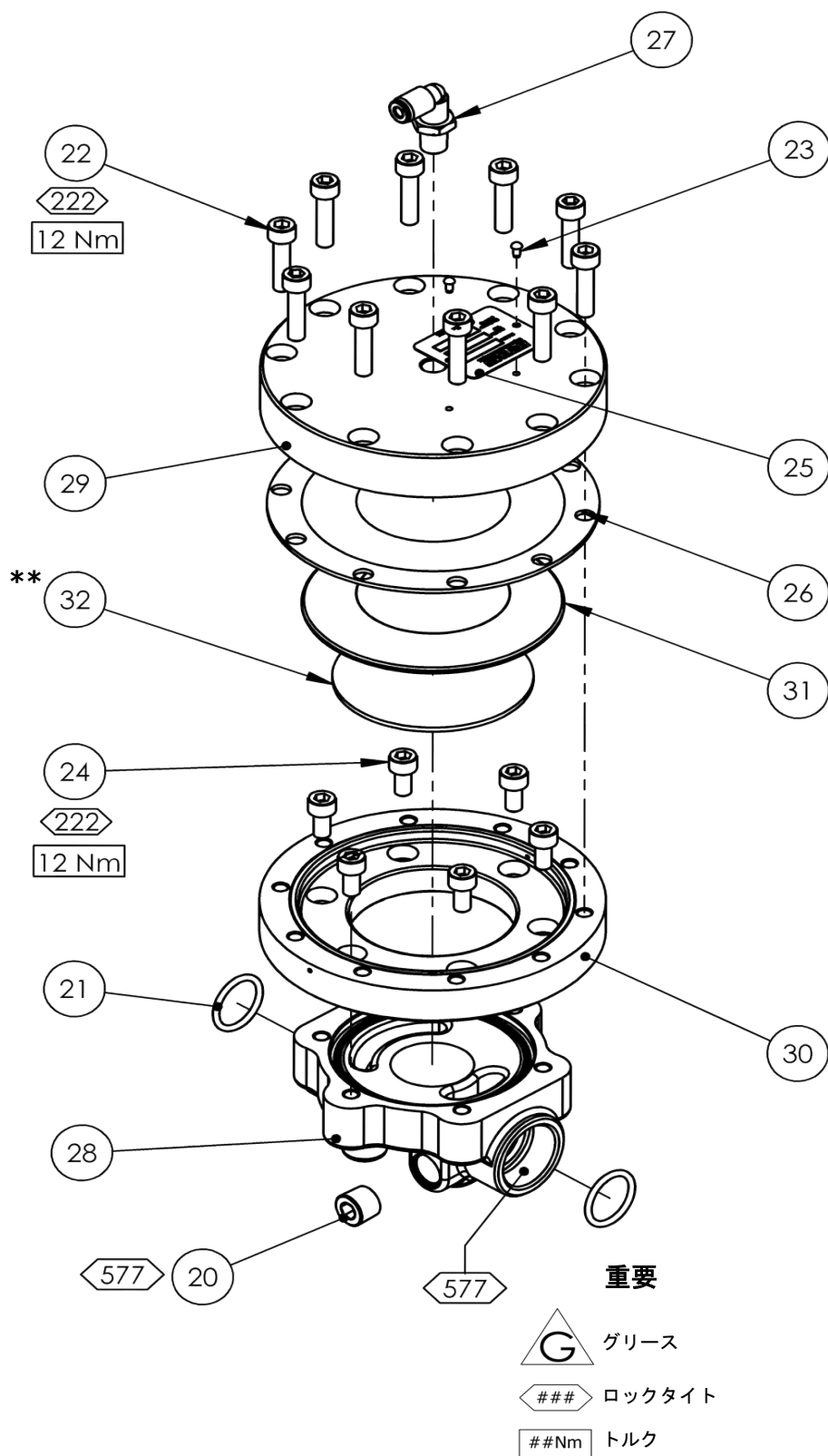
部品	パーツ番号	名称	数量
20	0115-010600	1/4 $\frac{1}{2}$ BSPT プラグ (107758 のみ)	1
21	161982	Ø19.6 x 2.4 Oリング	2
22	163921	M6 x 25 キャップネジ	10
23	164838	No2 x 4.75 リベット	2
24	165542	M6 x 12 ねじ	6
25	192147	ネームプレート	1
26	192577	ダイヤフラム - パイロット	1
27	174647	1/8R-4mm プッシュインエルボ継手	1
28	193139	ベース (107758 用)	1
	502786	ベース (フラッシング対応) (107760 用)	1
29	193141	キャップ - パイロットBPR	1
30	193142	ベース - パイロットBPR	2
31	193143	ダイヤフラムプレート	1
32	193233	ダイヤフラム	1

**

注記！

ダイヤフラムは必ず白い面を下にして設置してください。

パイロットアセンブリ



アセンブリ方法

ユニットを塗装配管から取り外すことなく、背圧レギュレータのサービスおよびメンテナンスを実施することができます。

- 1 調整ネジを完全に外して、塗装ライン圧力を完全に逃がします（またはパイロット供給のエアを排出します）。
- 2 塗装システムの配管（および該当する場合はエア供給ホース）からユニットを分離します。
- 3 塗料の流出を最小限にするために、ユニットの下に「受け皿」を置きます。
- 4 6本のキャップを2回転させて緩め、キャップをユニットからずらします。これによりユニット内に残っている塗料が放出されます。

6本のキャップを完全に取り外します。

エアパイロットエア制御タイプでは、最初にエアパイロットキャップを保持している10本のネジを取り外し、ダイヤフラムを取り外します。

- 5 キャップとダイヤフラムを取り外します。

必要に応じて全ての部品を洗浄します。

- 6 新しいダイヤフラムでユニットを再び組み立てます。

6本のキャップネジをトルク値12 N·mで締め付けます。

締め付けトルクが均等になるよう、向かい合うネジを少しずつ締めます。

- 7 0.6MPaのエアで圧力テストを行い、漏れを点検します。
- 8 塗装システムの圧力を入れ、背圧レギュレータを必要な設定に調整します。

スペアパーツリスト

スペアパーツキット

107757 - 250674

部品	パーツ番号.	名称	数量	備考
1	193233	ダイヤフラム	1	流体用

スペアパーツキット

107758 / 107760 - 250675

部品	パーツ番号.	名称	数量	備考
1	193233	ダイヤフラム	1	流体用
2	192577	ダイヤフラム	1	エア用



CFT ランスバーフ 株式会社

本 社 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-15-5

TEL : 045-785-6378 FAX : 045-785-6517

<http://www.carlisleft.co.jp/>



©2019 Carlisle Fluid Technologies.

®BINKS is registered trademark of Carlisle Fluid Technologies.